

広
報

RUMOI
るもい

8²⁰¹⁵
月号

No. 689



笑顔でパフォーマンス

7月11日(土)、第66回留萌高校文化祭・市街地パフォーマンスが留萌合同庁舎駐車場で行われました。働く人や妖精、生き物などに仮装した生徒たちが、弾ける笑顔とダンスで集まった観衆を楽しませていました。



■■ 今月の主な内容 ■■

- ② - ③ 連載／地域創生
- ④ - ⑦ 特集／平成27年度市民アンケート集計結果
- ⑧ - ⑨ 特集／戦争のない平和な未来を願って
- ⑩ - ⑪ 特集／留萌市交通安全女性指導員の活動を紹介します
- ⑫ - ⑬ 特集／公課の納付義務と滞納者への対応について
- ⑭ - ⑰ 留萌市議会だより
- ⑱ - ⑳ 健康ひろば
- ㉑ 留萌おもいやり・おもてなし物語
- ㉒ 留萌市情報アンテナ

人口減少・地方創生 プロジェクト

市では、「地方版総合戦略（平成27年31年）」の策定に向けた取り組みの一環として、27年5月8日から5月22日までの期間に市民アンケートを実施しました。



総合戦略策定に向けて 市民アンケートを実施

「地方版総合戦略」策定に向けた市民アンケートを16歳以上の市民千人（無作為に抽出）を対象に実施し、回答率28・7%となる287人の市民に回答をいただきました。

市民アンケートでは、「人口減少を克服し、住みよいまちづくりへの方向性」と「人口の社会減の抑制に向けた施策」、「人口の自然減の抑制に向けた施策」の3つのテーマを設定

けて、それぞれ取り組むべきだと思う項目を3つ選んでいただきました。

市では、このアンケート結果や幅広い意見を参考に、人口動向や産業実態などを踏まえた「地方版総合戦略」の策定を進めています。

お問い合わせは

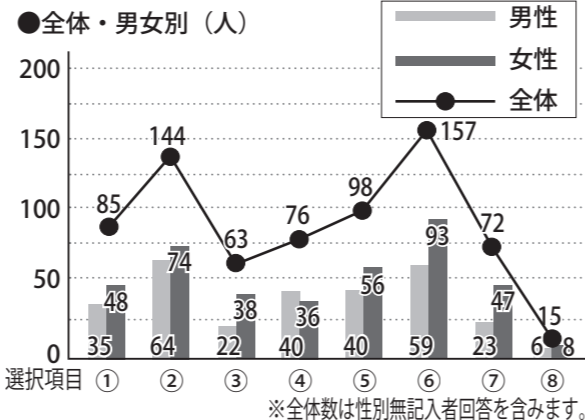
政策調整課 ☎42-1809
<http://www.e-rumoi.jp/>

「人口の社会減の抑制に向けた施策」

【人口の社会減とは】
転出者数が転入者数を上回り減少することです。

【質問】「人口の社会減の抑制に向けた取り組みを行うとき、どういったところに力を入れるべきだと思いますか」

- ①「移住・定住の情報発信や、移住体験施設の整備と地域（人）環境」
- ②「起業、新産業誘致への支援などチャレンジしやすい環境の整備、連携」
- ③「U・Iターン支援の充実と情報発信の強化」
- ④「産業の付加価値向上など地域産業の競争力強化」
- ⑤「新規就農、就業者への総合的支援」
- ⑥「若者、高齢者、障がい者が活躍できる雇用の創出」
- ⑦「子どもの教育環境（学校数、学級数、ICT利活用等）の充実」
- ⑧「その他」



●年代別の思考（%）

項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
10歳代	13.6	22.7	9.1	9.1	18.2	18.2	9.1	0.0
20歳代	6.9	6.9	10.3	10.3	31.0	24.1	6.9	3.4
30歳代	12.3	12.3	7.7	6.2	16.9	18.5	24.6	1.5
40歳代	11.5	18.9	9.8	10.7	12.3	26.2	9.8	0.8
50歳代	14.7	19.0	8.6	15.5	14.7	19.8	6.0	1.7
60歳代	9.5	23.0	7.4	10.8	14.9	25.7	6.8	2.0
70歳～	13.8	23.2	11.0	10.5	13.8	18.2	7.7	1.7

※各項目で端数処理しているため、合計が合わない場合があります。

【アンケート結果について】

⑥「若者、高齢者、障がい者が活躍できる雇用の創出」に回答者の157人（54.7%）が回答し、次いで②「起業、新産業誘致への支援などチャレンジしやすい環境の整備、連携」に144人（50.2%）が取り組むべきと回答しています。

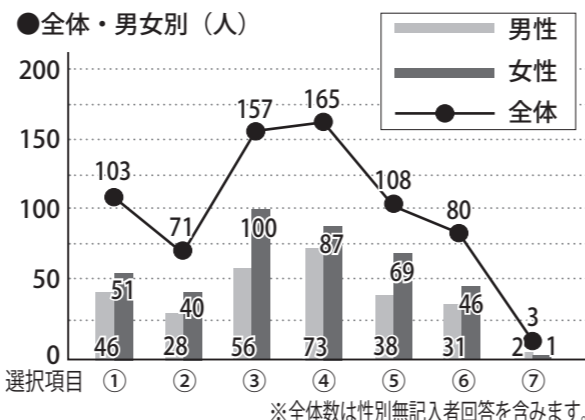
年代別では、40歳代以上の年代で起業などがしやすい環境の整備を求めている傾向にあります。一方で、若い年代は今すぐ活躍できる環境や将来も活躍できる環境を求めているということが分かりました。

「人口の自然減の抑制に向けた施策」

【人口の自然減とは】
死亡者数が出生者数を上回り減少することです。

【質問】「人口の自然減の抑制に向けた取り組みを行うとき、どういったところに力を入れるべきだと思いますか」

- ①「結婚につながる出会いの場・機会の創出」
- ②「妊娠・出産・子育てに関する相談体制の充実」
- ③「育児休業の取得や再就職支援など、妊娠・出産後の働き続けられる環境整備」
- ④「子育て、教育における経済的な負担の軽減」
- ⑤「放課後児童クラブなど安心して仕事ができる環境の充実と保育環境の充実」
- ⑥「健康の維持や介護予防など、健康づくりによるいきがづくり」
- ⑦「その他」



●年代別の思考（%）

項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
10歳代	14.3	19.0	14.3	28.6	14.3	9.5	0.0
20歳代	16.7	19.4	25.0	22.2	13.9	0.0	2.8
30歳代	8.6	15.7	22.9	27.1	18.6	5.7	1.4
40歳代	8.3	7.5	22.5	30.8	20.8	10.0	0.0
50歳代	15.5	9.1	22.7	23.6	15.5	11.8	1.8
60歳代	16.9	11.8	22.8	22.1	16.2	10.3	0.0
70歳～	18.9	5.3	26.0	18.9	13.0	17.8	0.0

※各項目で端数処理しているため、合計が合わない場合があります。

【アンケート結果について】

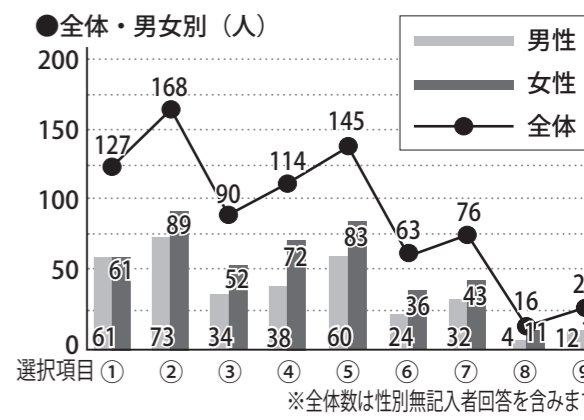
④「子育て、教育における経済的な負担の軽減」に回答者の165人（57.5%）が回答し、次いで③「育児休業の取得や再就職支援など、妊娠・出産後の働き続けられる環境整備」に157人（54.7%）が取り組むべきと回答しています。

いずれの年代も子育て世代への負担の軽減・充実を求めている傾向にあります。また、健康や介護予防などの充実による自然減対策を求めている割合は、アンケート回答者の27.9%となっています。

「人口減少を克服し、住みよいまちづくりへの方向性」

【質問】「人口減少を克服し、将来にわたって住みよい留萌を維持していくために、取り組むべきことは何だと思えますか」

- ①「1次産業の振興と担い手確保、6次産業化による雇用を創出する取り組み」
- ②「地域産業の振興や起業、新産業誘致による雇用を確保する取り組み」
- ③「移住や定住、U・Iターンなどによる社会減を抑制する取り組み」
- ④「賑わいと魅力のある商店街をつくるための取り組み」
- ⑤「結婚や出産・子育てが安心して希望がかなえられる取り組み」
- ⑥「健康でいきがいをもち暮らせる健康づくりや社会教育の取り組み」
- ⑦「地域資源（食や自然など）を活用した観光振興の取り組み」
- ⑧「歴史・文化やスポーツ、学びの環境を充実させる取り組み」
- ⑨「その他」



【アンケート結果について】

②「地域産業の振興や起業、新産業誘致による雇用を確保する取り組み」に回答者の168人（58.5%）が回答し、次いで⑤「結婚や出産・子育てが安心して希望がかなえられる取り組み」に145人（50.5%）が取り組むべきと回答しています。

年代別では、雇用の確保（選択項目①、②）は全ての年代が取り組むべきと考えていることが分かりました。また、結婚・子育てに関しては、20歳代、30歳代の回答割合が高いことが分かりました。

●年代別の思考（%）

項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
10歳代	7.1	17.9	10.7	25.0	17.9	7.1	7.1	0.0	3.6
20歳代	12.8	12.8	12.8	12.8	30.8	7.7	0.0	2.6	5.1
30歳代	9.3	16.0	9.3	16.0	29.3	10.7	1.3	6.7	1.3
40歳代	18.4	20.6	10.6	11.3	18.4	4.3	11.3	2.8	2.1
50歳代	20.0	20.0	11.1	11.1	16.3	7.4	10.4	1.5	2.2
60歳代	14.7	22.7	10.4	16.0	13.5	10.4	8.6	1.2	2.5
70歳～	14.2	21.8	10.4	13.3	16.1	10.9	8.5	1.4	3.3

※各項目で端数処理しているため、合計が合わない場合があります。

満足度が昨年度より上がった
ランキング・トップ3

- ①「留萌市は、健全な財政運営をしていると思いますか？」
26.7% (昨年度比 +3.3 ポイント)
- ①「あなたは、非常用持出袋を準備していますか？」
29.1% (同 比 +3.3 ポイント)
- ③「留萌は、子育てしやすいまちだと感じますか？」
22.2% (同 比 +2.7 ポイント)

不満の割合が多かった
ランキング・ワースト3

- ①「あなたは、まちの中心部にぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いますか？」
90.5% (昨年度比 -1.2 ポイント)
- ②「あなたは、留萌の商店街に魅力を感じますか？」
89.4% (同 比 +2.7 ポイント)
- ③「あなたは、老後の暮らしに不安や心配を感じますか？」
83.3% (同 比 -1.7 ポイント)

▲図3 市民アンケートの上位項目

満足度が昨年度より上がった上位項目のうち、「留萌市は、健全な財政運営をしていると思いますか？」は昨年度比3・3ポイント増となり、新・留萌市財政健全化計画の最終年度による市民の関心の高さが起因していると考えられます。一方、不満を感じている割合が多かった項目では、「あなたは、まちの中心部にぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いますか？」が90・5%と昨年度同様、ワースト1となりました。

市民の満足度ランキング・トップ10

順位	調査項目	数値 (昨年度比)
1 → (昨年度 1位)	「あなたは、健康管理に気をつけていますか？」	84.4% (-1.2ポイント)
2 → (同 2位)	「留萌は、ごみを減らしリサイクルに努めているまちだと思いますか？」	70.0% (-5.4ポイント)
3 ↑ (同 4位)	「留萌は、海や山など自然と調和がとれたまちだと思いますか？」	69.4% (+1.5ポイント)
4 ↓ (同 3位)	「あなたは、留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いますか？」	65.6% (-6.1ポイント)
5 → (同 5位)	「あなたは、地元産品であることを意識して買い物をしていますか？」	59.6% (+1.3ポイント)
6 → (同 6位)	「留萌の広報誌は、読みやすくわかりやすいと思いますか？」	53.6% (-3.6ポイント)
7 → (同 7位)	「あなたは、税や使用料などの市民負担について、理解していますか？」	50.2% (+2.0ポイント)
8 → (同 8位)	「あなたは、留萌のまちなみ（景観・景色・眺め）は素晴らしいと思いますか？」	46.7% (-1.2ポイント)
9 → (同 9位)	「あなたは、留萌市役所や職員を信頼していますか？」	40.9% (-0.9ポイント)
10 ↑ (同 11位)	「留萌の生活道路は、日常を生活するうえで必要最小限の除雪がされていると思いますか？」	36.9% (+1.0ポイント)

健康への意識が定着
中心部にぎわいが課題

平成27年度市民アンケートでは、満足度が高い上位項目は昨年度同様、「あなたは、健康管理に気をつけていますか？」が84・4%と最も高く、次に「留萌は、ごみを減らしリサイクルに努めているまちだと思いますか？」が高いという結果となっています(図3)。特に「あなたは、健康管理に気をつけていますか？」は、昨年度に引き続き80%を超えており、るもい健康の駅の事業などにより、健康への意識が定着してきていると考えられます。

満足度が昨年度より上がった上位項目のうち、「留萌市は、健全な財政運営をしていると思いますか？」は昨年度比3・3ポイント増となり、新・留萌市財政健全化計画の最終年度による市民の関心の高さが起因していると考えられます。一方、不満を感じている割合が多かった項目では、「あなたは、まちの中心部にぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いますか？」が90・5%と昨年度同様、ワースト1となりました。

特集

平成27年度
市民アンケート集計結果

市では、アンケート結果を反映し、「笑顔でイキイキと活力あふれるまちづくり」に取り組んでいます。



【実施内容】

- 調査対象 満16歳以上の市民 1000人
(住民基本台帳より無作為に抽出)
- 調査期間 平成27年5月8日～22日
- 調査方法 郵送による配布および回収
- 調査内容 市民の満足度調査 51問
市の仕事の優先度調査 76問

▲図1 実施内容

市民アンケートを実施
施策の効果などを調査

市は、「誇りと満足を目指すみなとまち留萌」を全体テーマに第5次留萌市総合計画(平成19年度～28年度)を推進し、さまざまな施策に取り組み、24年4月から後期5カ年の計画がスタートしています。

この計画に基づき、市の仕事皆さんの暮らしなどにどのような成果や効果を出せたのかを判断し、仕事の内容などを見直していくため、市民アンケートを実施しています。

27年度の調査も、次のとおり行いました。(図1、2)

【回答結果】

- 回答件数 301件 (昨年度比 -22件)
- 回答率 30.1%

■性別

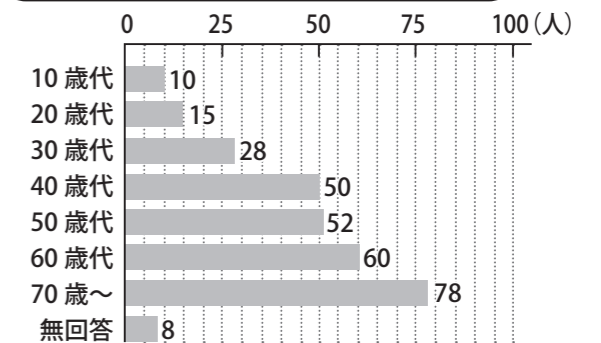
	人数(人)	割合(%)	昨年度比(人)
男性	121	40.2	-7
女性	169	56.1	-18
無回答	11	3.7	+3
合計	301	100.0	-22

※年代別では、「70歳～」が最も多く、次いで「60歳代」、「50歳代」と続きます。昨年度と比べると「20歳代」、「30歳代」がそれぞれ減少しています。特に「30歳代」は前年度比-5.3ポイントとなっています。

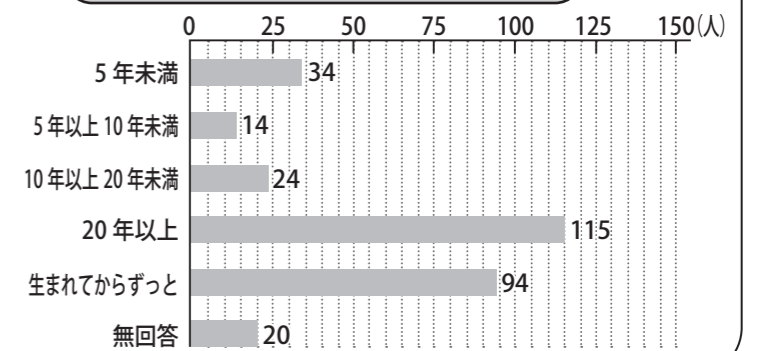
※居住歴は、「20年以上」の割合が昨年度同様、最も多いという結果となっています。

▲図2 回答結果

■年代別



■居住歴



市の仕事の優先度ランキング・トップ 10

順位	大まかな市の仕事	細かな市の仕事	数値(前年度比)
1 (昨年度 1 位)	「都市機能の充実」	「にぎわいのある中心市街地の再生」	53.2% (-0.4 ポイント)
1 (同 3 位)	「安心できる地域医療の充実」	「信頼される医療サービスの提供」	53.2% (+0.9 ポイント)
3 (同 1 位)	「市民生活の基盤づくり」	「効率的な除排雪」	52.8% (-0.8 ポイント)
4 (同 11 位)	「地産地消と一次産業の推進」	「地場製品の消費拡大」	49.2% (+9.9 ポイント)
5 (同 4 位)	「地域産業の育成と支援」	「雇用・労働の確保」	47.2% (+2.6 ポイント)
6 (同 10 位)	「子どもの育成と支援」	「子育て支援」	43.5% (+3.9 ポイント)
7 (同 6 位)	「地域産業の育成と支援」	「魅力ある商店街の再生」	43.2% (+1.1 ポイント)
8 (同 5 位)	「安心できる地域医療の充実」	「地域医療の充実」	42.9% (-1.1 ポイント)
9 (同 7 位)	「地域福祉の充実」	「高齢者福祉の充実」	42.5% (+1.0 ポイント)
10 (同 8 位)	「魅力の再発見と創造」	「新たな観光・イベントの創造」	40.9% (± 0 ポイント)

▲図 4 「市の仕事の優先度」の上位項目

市民アンケートの集計結果は、ホームページ (<http://www.e-runoi.jp/>) で公開いたしますので、ご覧ください。

◆

「市の仕事の優先度」調査では、昨年度に引き続き、「にぎわいのある中心市街地の再生」が 53・2% と最も高いという結果になっています。(図 4)

また、昨年同様、上位 3 項目には、「にぎわいのある中心市街地の再生」「信頼される医療サービスの提供」「効率的な除排雪」が入っていることから、地域経済の活性化、地域医療の充実、冬場の市民生活などに対する期待や要望が、高いということが分かりました。

さらに、昨年度は 11 位で、トップ 10 圏外であった「地場製品の消費拡大」が、昨年度より 9・9 ポイント増の 49・2% で 4 位に入っており、「地産地消」への関心が高まっていることが分かりました。

上位 3 項目は変わらず
地場製品の消費拡大に期待

「留萌のマチづくりや将来についてのご意見」より (一部抜粋)

※皆さんから貴重なご意見を多数いただきました。(回答数 301 件のうち、記述 67 件)

- 「お年寄りが入る施設が少ないと聞いています。皆さん困っているようですので、利用料などが手ごろな施設を増やせないでしょうか。自分の将来に不安を感じます。お年寄りにも優しいマチを目指していただきたいと考えています」
- 「子どもたちのための施設の充実と温水プールやスキー場の再開を望みます」
- 「民間企業の経営能力などを生かしたマチづくりを期待します」
- 「留萌製品のブランド化を願っています。余談ではありますが、市役所 1 階窓口の職員の対応が素晴らしくて感動しました。これからも職員の皆さんの頑張りに期待しています」

今年のテーマは「留萌おもいやり・おもてなし物語」

今年は、住みよい地域を実感できる「人情港町留萌」を目指し、「留萌おもいやり・おもてなし物語」をテーマに、「新たな戦略による地域経済の活性化」「自然とともに生きる健康市民の構築」「マチの安心安全と賑わいの創出」「健やかな子どもを育てる未来への約束」「留萌港利活用に向けた魅力発信」の 5 つの柱に基づいて市政運営に取り組んでいます。

市民アンケートには、5 つの柱に関する設問項目もあり、平成 27 年度の満足度は、下記のとおり結果となっています。市は、市民満足度をさらに向上させるように今後も取り組んでいきます。

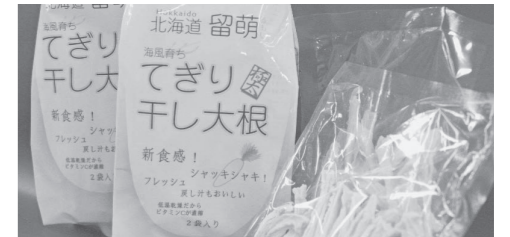
①新たな戦略による地域経済の活性化

「あなたは、市役所が地域の産業を育成し支援していると思いますか？」

満足度 26.4% (昨年度比 - 5.8 ポイント)

「あなたは、地元産品であることを意識して買い物をしていますか？」

満足度 59.6% (同 比 + 1.3 ポイント)



▲農業・福祉連携 6 次産業化支援事業



▲地域医療の中核を担う市立病院

②自然とともに生きる健康市民の構築

「あなたは、市役所が行う健康維持や増進のための取組に満足していますか？」

満足度 31.0% (昨年度比 - 8.6 ポイント)

「あなたは、高度な医療を提供する中核病院(市立病院)があることに満足していますか？」

満足度 30.4% (同 比 - 3.1 ポイント)

③マチの安心安全と賑わいの創出

「留萌は、火災や事故などに備えがあり、安心できるまちだと思いますか？」

満足度 30.8% (昨年度比 - 0.6 ポイント)

「あなたは、留萌の商店街に魅力を感じますか？」

満足度 2.7% (同 比 - 1.4 ポイント)



▲多くの方が参加した留萌市市民防災訓練



▲「こどもの日」に開催したワイワイ賑わい子ども広場

④健やかな子どもを育てる未来への約束

「留萌は、地域ぐるみで子どもを育成し、支援しているまちだと思いますか？」

満足度 23.7% (昨年度比 - 5.8 ポイント)

「留萌は、子育てしやすいまちだと感じますか？」

満足度 22.2% (同 比 + 2.7 ポイント)

⑤留萌港利活用に向けた魅力発信

「留萌は、港を活かしたまちづくりが進められていると思いますか？」

満足度 16.0% (昨年度比 - 3.4 ポイント)

「あなたは、留萌港に魅力や親しみを感じますか？」

満足度 18.6% (同 比 ± 0 ポイント)



▲輸出する間伐材の積み込み作業(留萌港)

特集

戦争のない平和な未来を願って

平和祈念事業を通じ、将来の日本を担う子どもたちに、平和の大切さと尊さをあらためて伝えていきましょう。



悲劇「三船殉難事件」
教訓を胸に平和を願う

終戦から70年を迎えた現在も、世界各地で争いが絶えることはありません。私たちは、過去の悲惨な出来事を教訓とし、平和への努力を一層強めていかなければなりません。

終戦後も多くの昭和20年8月22日、樺太(サハリン)から引き揚げる避難民を乗せた三船が、小樽方面に航行中に旧ソ連軍の潜水艦の魚雷攻撃を受け、1708人の尊い命が犠牲になる「三船殉難事件」が起きました。

攻撃を受けた三船は、「小笠原丸」が増毛沖、「泰東丸」が鬼鹿沖でそれぞれ沈没し、「第2新興丸」は留萌港にたどり着いたものの大破した状態で、傷ついた船体は傾き、船上の惨状は目を覆うものがあつたそうです。当時、留萌町警防団や警察署のほか、多くの町民が遺体の収容や埋葬、生存者の救護に当たったと記録されています。

犠牲者の慰霊碑は、平成7年に市が千望台に建設し、その後、22年に市民有志によって海のふろさと館隣接の岬緑地に移設しました。そして、

今でも多くの人が訪れ、平和への願いと犠牲者の冥福を祈っています。



▲三船殉難事件慰霊碑(岬緑地)

「留萌市平和祈念式典」
平和への祈りを後世に

市は、恒久の平和や核兵器の廃絶を願い、昭和59年に下記のとおり「平和都市宣言」を行いました。また、8月15日の「終戦記念日」にちなみ毎年8月に「留萌市平和祈念式典」をはじめ、記録映画上映会や資料展、パネル展などさまざまな事業に取り組んできました。

戦争の記憶を風化させることなく、平和への祈りを後世につないでいかなければなりません。市では、今年も左記のとおり関連事業を展開します。子どもたちに平和の大切さを伝える義務を忘れず、平和のため祈り、行動することが大切です。

平和の集い「留萌市平和祈念式典」(戦没者・殉難者追悼式)

▼戦没者や戦争犠牲者の追悼に合わせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さをあらためて思い起こしていただきたいという願いを込めた式典です。

ご遺族の方だけではなく、多くの皆さんの参列をお願いします。

日 8月17日(月) 13:00～

所 中央公民館講堂

※参列する方は、午後0時50分までに受け付けしてください。



「平和の折り鶴」を募集

▼平和への願いを込めた千羽鶴の募集を一年を通して行っています。

内 下記の施設内にある折り鶴専用ポストに投函してください。

市役所/保健福祉センターは一とふる/るもい健康の駅/市立病院

※集まった折り鶴は、「留萌市平和祈念式典」にささげたあと、広島市「原爆の子の像」へ平和の願いを込めて贈ります。



問 市・総務課 ☎ 42-1801

原爆資料展「広島・長崎原爆パネル展」

▼昭和20年8月、2発の原子爆弾が投下され、一瞬にして21万人以上の人命が奪われました。パネル展を通じ、平和の大切さや尊さ、戦争の悲惨さをあらためて考えてみませんか。

日 所 ①7月21日(火)～31日(金) るもいプラザまちなか賑わい広場(休館日を除く)

②8月3日(月)～14日(金) 保健福祉センターは一とふる1階ロビー(土・日曜を除く)

③8月17日(月) 「留萌市平和祈念式典」会場内(中央公民館講堂)

問 市・総務課 ☎ 42-1801

「アニメ・記録映画上映会」

▼市立留萌図書館では、樺太引揚船「小笠原丸」の殉難を描いたアニメ「戦争が終った夏に」、「三船殉難事件」に関する証言などをまとめたドキュメンタリー「慟哭の証言」の上映会を開きます。

●「戦争が終った夏に」(74分)

日 8月9日(日)10:30～/16日(日)13:30～

●「慟哭の証言」(70分)

日 8月9日(日)13:30～/16日(日)10:30～

「平和資料展 平和への祈り ～今に伝える戦争の悲劇～」

▼戦争の悲惨さや当時の過酷な生活などが記された図書の展示・貸出を行います。

日 8月2日(日)～27日(木)(休館日を除く)

所 市立留萌図書館ホール

内 展示図書:「留萌沖の悲劇」「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」「月刊ダン(昭和50年8月号終戦特集:留萌沖に消えた千七百人)」など

問 市立留萌図書館 ☎ 42-2300

▼下記の日程でサイレンを吹鳴します。平和への願いを込め、1分間の黙とうをお願いします。

●「全国戦没者追悼式」 日 8月15日(土)12:00～

●「留萌市平和祈念式典」 日 8月17日(月)13:00～

●「北海道戦没者追悼式」 日 9月3日(木)12:00～

ご協力を
お願いします

留萌市平和都市宣言

留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日

※希求: 願い求めること 崇高: 何も比較できない偉大さ 堅持: かたく守って他に譲らないこと

特集

留萌市交通安全女性指導員の活動を紹介します

留萌市交通安全女性指導員は、子どもたちの登下校の安全を守るため、さまざまな活動に取り組んでいます。



子どもたちの登下校を
10人が見守っています

市では、幼児や児童など歩行者の交通事故防止を図るため、留萌市交通安全女性指導員を委嘱しています。

現在10人の留萌市交通安全女性指導員が留萌、東光、緑丘、潮静、港北の市内5小学校の各通学路をそれぞれ担当し、子どもたちの登下校を見守っています。

街頭指導、交通安全教室
交通事故の防止に尽力

留萌市交通安全女性指導員は、5小学校の登下校に合わせ、午前7時半と午後2時の2回、それぞれ1時間、担当する学区で街頭指導活動を行っています。(図1)

街頭指導活動では、交差点や横断歩道を歩く子どもたちの安全を見守っているほか、子どもたちが交通安全意識をしっかりと持つための指導に努めています。

また、留萌警察署や関係団体と連携し、交通安全教室や街頭啓発活動などを行って、皆さんに交通安全意識の向上や注意喚起を呼びかけてい



▲交通安全教室(平成27年6月2日・沖見保育園)

ます。特に交通安全教室では、寸劇や腹話術、クイズなどを取り入れながら、参加した子どもたちに信号や道路標識、交通ルールやマナーなどについて「楽しく、分かりやすく」をモットーに指導しています。

交通事故の発生を防ぐには、歩行者や自転車利用者、走行するドライバーなどそれぞれが、交通安全の意識をしっかりと持つことが大切です。交通事故が起きない安心・安全のまちづくりを一緒に目指しましょう。

交通安全の発生を防ぐには、歩行者や自転車利用者、走行するドライバーなどそれぞれが、交通安全の意識をしっかりと持つことが大切です。交通事故が起きない安心・安全のまちづくりを一緒に目指しましょう。

児童の皆さんへ

夏休みには、自転車に乗ったり、遠くに遊びに行ったりする機会が多くなりますので、交通事故に遭わないように気を付けましょう。

この時期は、車の交通量がいつもより増えます。横断歩道や交差点では、必ず立ち止まって安全を確認しましょう。



わかまつ いくこ 指導員
若松 育子 指導員

留萌小学校 担当

さいとう じゆんこ 指導員
齊藤 純子

港北小学校 担当

さとう みゆき 指導員
佐藤 深雪

つしま かなこ 指導員
対馬 加奈子

なるみ ちえ 指導員
鳴海 智恵

やがわ えみこ 指導員
矢川 恵美子

こたに しょうこ 指導員
小谷 昌子

きむら ちえみ 指導員
木村 知恵美

かわうち かおり 指導員
河内 香織

くしい ひろこ 指導員
榎井 博子

わかまつ いくこ 指導員
若松 育子

▲図1 市内5小学校担当の各留萌市交通安全女性指導員

《介護保険料》

▼40歳以上の方は、介護保険の加入が義務付けられています。また、介護保険の財源の半分は、加入者が納める介護保険料で賄われています。

●介護保険料を滞納した場合の対応

①納期限が過ぎた滞納者に対し、「督促状」を送付します。

↓

②督促状送付後も納付や相談が無い場合は、「催告書」を送付します。

↓

③催告書に応じない悪質滞納者には、「差押え予告書（警告文）」、さらに「差押え通告書（最終通告文）」を送付し、それでも相談が無い場合は差押えを執行します。

介護保険料を滞納してしまうと、介護サービスを利用する際に介護サービス費用の全額負担や3割負担になる場合があります。

問 市・介護支援課（はーとふる内）

☎ 49-6070

《下水道事業受益者負担金》

▼下水道事業受益者負担金は、公共下水道にかかわる事業に要する費用の一部として使われています。

●下水道事業受益者負担金を滞納した場合の対応

①納期限が過ぎた滞納者に対し、「督促状」を送付します。

↓

②督促状送付後も納付や相談が無い場合は、「催告書」を送付します。

↓

③催告書に応じない悪質滞納者には、「差押え予告書（警告文）」、さらに「差押え通告書（最終通告文）」を送付し、それでも相談が無い場合は差押えを執行します。

受益者負担金の納付は、年4回の5年分割となりますが、一括払いの申し出も可能です。市の指定金融機関または収納代理金融機関をご利用ください。

口座振替での納付も可能です。

問 市・上下水道課

☎ 42-2049



公課の納付義務と滞納者への対応について

保育所の運営や下水処理場の維持管理、介護保険制度などの行政サービスは、公課により賄われています。



公課は公共的な負担金
滞納者には差押えを執行

公課とは、国や地方公共団体が徴する租税で、国税・地方税を含まないさまざまな公共的な負担金などがあります。

市の公課には、保育料、下水道使用料、下水道受益者負担金、介護保険料、港湾施設使用料、後期高齢者医療保険料があります。

公課も市税などと同じく納付義務があります。このため、滞納した場合は、納期限までに納付している多くの皆さんとの公平性を保つため、財産調査のうえ差押えなどの滞納処分を行い、所有している財産を金銭に換え、滞納している公課に充てて整理しています。

ただし、滞納処分を行うと生活困窮になるおそれがあるなどの滞納処分することができない場合には、執行停止を行います。

市では、悪質と判断せざるを得ない滞納者への対応をさらに強化していきます。公課や市税などは、忘れずに納期限までに納めましょう。

《後期高齢者医療保険料》

▼後期高齢者医療保険は、75歳以上の方や65歳から74歳までの方で一定の障がいを持つ方を対象にした保険制度です。これにより、納めた保険料額にかかわらず、同程度の医療を受けることができます。

●後期高齢者医療保険料を滞納した場合の対応

①納期限が過ぎた滞納者に対し、「督促状」を送付します。

↓

②督促状送付後も納付や相談が無い場合は、「催告書」を送付します。

↓

③催告書に応じない悪質滞納者には、「差押え予告書（警告文）」、さらに「差押え通告書（最終通告文）」を送付し、それでも相談が無い場合は差押えを執行します。

問 市・市民課

☎ 42-1805

《港湾施設使用料》

▼船舶が、留萌港に入港した際に、港湾施設使用料がかかります。使用料には、入港料、けい船料、用地使用料、占用料などがあります。徴収した使用料は、港湾の維持管理・整備費などに充てられます。

使用料の納期限は、使用許可日の翌末日となり、指定の金融機関で納付することができます。

●港湾施設使用料を滞納した場合の対応

①納期限が過ぎた滞納者に対し、「督促状」を送付します。

↓

②督促状送付後も納付や相談が無い場合は、「催告書」を送付します。

↓

③催告書に応じない悪質滞納者には、「差押え予告書（警告文）」、さらに「差押え通告書（最終通告文）」を送付し、それでも相談が無い場合は差押えを執行します。

問 市・経済港湾課

☎ 42-1840

《下水道使用料》

▼下水処理場は、生活排水などを浄化し、きれいにしてから海や川に流すための施設です。下水道使用料は、下水処理場の運転や下水管の補修などの費用として使われています。

●下水道使用料を滞納した場合の対応

下水道使用料は、水道料金と合わせて徴収していることから、悪質滞納者に対しては、「給水停止予告書（警告文）」を送付します。

一定期間経過しても反応が無い場合は、「給水停止決定通告書（最終通告文）」を送付し、それでも相談が無ければ、給水停止を行います。

下水道使用料の納付書払いの場合は、市内の金融機関（郵便局を除く）および契約のある全国のコンビニエンスストアで納付することができます。また、口座振替もできますので、忘れずに納期限までに納めましょう。

問 市・上下水道課

☎ 42-5151

《保育料》

▼安定した保育所の運営のため、運営経費は国や地方公共団体が負担しているほか、受益者である保護者もその一部を保育料として負担いただいています。

●保育料を滞納した場合の対応

①納期限が過ぎた滞納者に対し、「督促状」を送付します。

↓

②督促状送付後も納付や相談が無い場合は、「催告書」を送付します。

↓

③催告書に応じない悪質滞納者には、「差押え予告書（警告文）」、さらに「差押え通告書（最終通告文）」を送付し、それでも相談が無い場合は、児童手当支払い分から保育料を直接徴収（特別徴収）するほか、差押えを執行します。

問 市・教育委員会子育て支援課

☎ 42-1808

議会です こんにちは

もくじ

- P 14 ・広報常任委員会を新たに設置。組織力をアップし、活動を拡大します。
- P 15 ・各常任委員会からの報告
- P 16~17 ・特集 市民を代表する16人の今後4年間の抱負
- P 18~20 ・第2回定例会一般質問項目
- P 21 ・こんなことが決まりました
・連載 議会あの日あのとき ほか

広報常任委員会を新たに設置。組織力をアップし、活動を拡大します。

留萌市議会は、16人の新しい議員による市議会組織を確立し、常任委員会もこれまでの第一・第二常任委員会に加え、広報常任委員会を新たに設置しました。これまでの広報特別委員会の活動を拡大、委員8人体制で組織力をアップし、わかりやすい議会を目指します。

留萌市議会広報常任委員会は、留萌市議会基本条例第7条「広報・広聴活動」に基づき、議会活動の基本となる「市民にわかりやすく・開かれた議会」を実現するため、情報の公開と説明責任を柱とし、留萌市議会だより、議会ホームページやお知らせ掲示板、一般質問等のラジオ放送など、多様な手段を用いて効果的に情報を発信していきます。

委員会活動は、「議会広報作業班」と「お知らせ掲示板・HP作業班」に分かれています。



▲広報常任委員会委員

【議会広報作業班】は、留萌市議会だより「議会です こんにちは」を5月、8月、11月、2月の年4回発行するための編集作業を行います。

今号は、議員16人が今後4年間の抱負をコメントした議場内の議席図を紹介します。

【お知らせ掲示板・HP作業班】は、お知らせ掲示板「議会かわら版」を毎月1回、市役所、公民館、図書館、市立病院、るもいプラザ、はーとふる、健康の駅に設置しています。また、議会ホームページの運営および管理を担います。



- 委員長 鵜城雪子
- 委員 土田悦也
- 委員 川口宏和
- 委員 村山ゆかり
- 副委員長 笠原昌史
- 委員 米倉靖夫
- 委員 戸水美保子
- 委員 坂本守正

第一常任委員会からの報告

五月二十五日開催の第一常任委員会における主な内容を報告します。

【地域振興部】

農業を核とした産業創出プロジェクト事業について
旧幌糠小中学校のグラウンドにビニールハウス二棟を建てて養液栽培を取り入れ、通年で栽培ができる花きや野菜などの栽培試験を行います。

また、近畿大学の協力を得て、バイオコークスの製造技術を生かし、資源循環型ボイラーを導入し、廃材や間伐材、もみ殻など市内にある燃料の実用化に向けた試験を実施するなど新技術を導入し、農業の新たな担い手の確保のほか、障がい者の就労の研修につなげて、地域の農産物を活用した加工品の開発など、集落の活性化の取り組みを行います。

【総務部】

平成二十六年 市税・国民健康保険税の不納欠損について
「不納欠損」とは、生活に困ったり、どこに引越したか分からないなどの理由で支払いができません税金を滞納してしまい、徴収でき



▲ビニールハウスで栽培試験(イメージ写真)

なくなつたとして、その金額を消滅させることをいいます。市の不納欠損は前年度に比べて市税では千五百七十四万円の減、国民健康保険税が六百十六万円の減でしたが、総的に長引く景気低迷が大きく影響し、厳しい納税環境にあることにより変わりありません。

- 委員長 野呂照幸
- 副委員長 川口宏和
- 委員 土田悦也
- 委員 澤井篤司
- 委員 米倉靖夫
- 委員 鵜城雪子
- 委員 小野敏均
- 委員 村上均

第二常任委員会からの報告

五月二十二日開催の第二常任委員会における主な内容を報告します。

【市民健康部】

社会保障・税番号制度導入事業に伴う番号制度システム導入委託料四百四十万四千円の追加補正について

社会保障・税番号制度は、国民一人ひとりが十二桁の個人番号(マイナンバー)を持つことで、複数の機関に存在する個人の情報を同一の方の情報であることを確認し、社会保障や税、災害対策の分野で個人情報適切に把握することを目的に国が導入する制度です。

この制度のシステム導入委託料として、民生費の追加補正について議案が出されました。

【教育委員会】

平成二十七年留萌市温水プール「ぶるも」の開設について
七月一日から九月三十日まで(土日曜・祝日を除く)二十五mプールに限定し、学校プール授業専用として開設します。一般開放は、七月二十七日から八月十九日まで。時間は、十時から十五時までです。



▲学校授業専用として開設する温水プール「ぶるも」

教育委員会では、平成二十八年度以降の開設について市民の意見を集約し、方向性を秋頃までに検討します。

- 委員長 村山ゆかり
- 副委員長 坂本守正
- 委員 笠原昌史
- 委員 菅原昌史
- 委員 戸水美保子
- 委員 鵜城雪子
- 委員 野崎良夫
- 委員 坂本守正

「傍聴をお待ちしています！」

市議会では、多くの皆さんのお越しをお待ちしています。議場は、市役所本庁舎3階にあり、傍聴席入口前の受付で、住所・氏名を記入するだけで、簡単に傍聴することができます。


また、団体などで傍聴される時は、座席数に限りがありますので、あらかじめ議会事務局（電話 42-1907）までご連絡ください。

市民を代表する16人の今後4年間の抱負

※議席順

傍聴席

財政健全化達成後も予算の更なる「見える化」、地場産業の活性化、防災弱者対策、地域医療充実などに取組みます。




16 村上 均 議員

社会保障の充実、産業の育成と雇用創出、教育環境の整備等高齢者、子どもまで安心して暮らしが出来る街づくりを。




15 坂本 守正 議員

市民の声、まちの動き、国の動向をしっかり把握し、幸せを感じる留明の未来を創造するため、全力で活動します。




14 村山 ゆかり 議員

基幹産業の振興、医療・福祉・介護・教育・文化の充実に努め、正規に働く場を増やすことに全力を注ぎます。




13 坂本 茂 議員

議会基本条例に基づき、市民にわかりやすく、開かれた議会運営を目指し、ふる里再生に全力投球を致します。




12 野崎 良夫 議員

超高齢化社会となり、介護、予防、医療、生活支援等の福祉行財政の充実、考える力を伸ばす教育、環境施策。




11 珍田 亮子 議員

市民の皆様のお声を力に、皆が願っている「ずっと住みたい元気な留明市」を作るために全力で働いてまいります。



10 戸水 美保子 議員

経済雇用の活性化、人口減少・少子高齢化社会への対策、防災対策などだれもが安心して暮らせる留明を目指します。



9 野呂 照幸 議員

財政健全化を推進し、急激に進む人口減少社会に対応した施策、交流人口拡大を様々な角度から検討し活動します。



8 小野 敏雄 議員

産業、福祉、教育など様々な視点で、留明ならではの地方創生を目指し誰もが安心して住める街づくりを目指す。



7 川口 宏和 議員

地域環境の整備や安心で安全なまちづくり、子育て環境の充実を市民の皆さんの声を生かして、全力で取り組みます。




6 鵜城 雪子 議員

安心安全で、住民自らが行動を起こし、産業・教育・福祉・環境・医療の充実した地域の形成を目指します。




5 燕 昌克 議員

前浜活性化を基盤とした1次産業活性化を目指します。子どもが選んで親が安心して応援できるまちを目指します。



4 米倉 靖夫 議員

市民の皆さんとの対話を大切にし常に同じ目線で、より暮らしやすいまちづくりのために力を尽くしたい。



3 笠原 昌史 議員

主に一般質問の「一問一答」の際に理事者に対して質問する場所です。

一般質問で一議員に与えられる時間は80分間です。


質問席

地域創生は一過性の事業補助ではなく、自主自立のエンジン造り。経営視点でマチの捲土重来を期していきたい。



2 澤井 篤司 議員

市民誰もが思い描くことのできる未来像、地域が寄り添いながら生活ができる「第6次総合計画」策定を。



1 土田 悦也 議員

平成27年第2回定例会

「股質問と答弁を」
ご紹介いたします

澤井 篤司 議員
(萌政会)

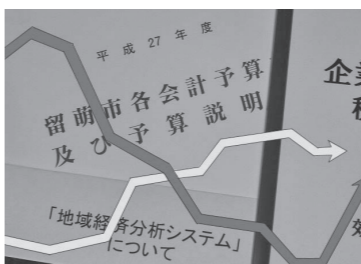
問一 財政の健全化と地域経済の安定・活性化について

創生事業は、国の支援もありチャンスと同時に、二度目はないとの覚悟も必要。両輪である財政と経済の包括的理解が欠かせない。市財政を市民が評価しやすい企業会計に合わせた新地方公会計財務四表による開示と、明快な代表指標（ベンチマーク）の設定が必要。この指標として、公会計と企業会計の安定分析に共通の「純資産比率」の推移開示を提案する。

市の近年の人口減は等比数列ではなく等差で減少しており、手を打たなければ、国の試算を六年早める可能性があることを指摘したい。ここ十年の法人市民税も人口減の二倍のスピードで急落しており、対策は急務。留萌市の将

来の人口想定と現状の経済分析を伺いたい。人口一人増あたりの歳入増を、人口対策財源の参考値としてお聞きしたい。

「地方からの定住希望者に対するの定住促進策」、「ふるさと納税増加のための特産品選定、生産者ヒアリング」、「高規格道路利用者の中心市街地への誘導策」を短期の経済活性化対策として提案するが、市長の考えを伺いたい。



▲創生と持続を目指すなら、企業(戦略)会計で改革を

答一 広報誌や決算資料なども含めて市民に分かりやすい開示方法があるのか研究したい。

務付けている。自主防災組織と民生委員への提供と有効活用は極めて大切な課題であるが、現状と今後の取り組みをどのように考えているか。

答二 避難行動要支援者名簿は自主防災組織での活用が始まっているが、民生委員への提供はこれから積極的にお願いし、講習なども行っていきたいと考えている。

野呂 照幸 議員
(民主クラブ)

問一 地方創生交付金の活用等について

地方創生先行型交付金のうち、まだ配分先が決まっていない「上乗せ交付分」三百億円について、国は先進的な提案を行った自治体に対し、優先的に配分するという方針を示しているが、留萌市は申請を予定しているのか。

また、既存の総合計画や個別計画を地方版総合戦略の理念や考え方を踏まえたものに、見直す考えがあるのか伺いたい。

答一 国の交付金メニューとしてタイプIとタイプIIがあり、いずれも交付決定は十月下旬となっていることから、

人口は今年度策定する総合戦略の取り組みによって、国立社会保障・人口問題研究所推計の数字を上回る計画になる。人口一人増加した場合の歳入増は約十三万円と予想している。経済対策としては、第一次産業に目を向け、第六次産業までが連携して観光に結びつけることが必要と考え

定住促進策として土地などの優先提供は総合戦略の策定を進めるなかで研究したい。

問一 地域内循環経済を目指す基本条例策定について

財源が域外に流出せず、域内に循環させる理念と仕組みがないと、活性化は実現しない。創生事業の検討と同時に、地域内循環経済を目指す産業振興基本条例の制定に向けた取り組みを強く希望するがいかがか。

答二 すでに市で策定している条例についても、適宜一部改正は行ってはきているものの、策定してから年月が経過していることから、これらの見直しも含めて先進地の状況を参考にし、基本条例の制定に向けて調査・研究を進めていきたい。

坂本 茂 議員
(無党派)

問一 地方創生「総合戦略」策定について

政府は、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、年度内に地方創生「総合戦略」策定を指示、交付金による財政支援を打ち出した。

地域の創生は、地元の産業を振興し、人々が豊かに生活し、継承し持続するうえで土台をなすもの。人口減少問題は一体の課題であり、今日の留萌にあつては、地域の産業振興と安定した雇用を確保することが喫緊の課題である。

医療・福祉の充実と合わせ子育ての環境整備、文化・観光資源の拡充等総合的課題を盛り込んだ真の「留萌創生総合戦略」を策定する必要がある。

自分たちの地域は自分たちが創る。策定に当たっては広く市民の声を取り入れること。産業振興については、製材工場の検討も加えた森林・林業・林産業の振興と働き口増大。留萌市独自の「新規就農者支援事業」の拡充。

文化・観光では、黄金岬周辺整備、国指定重要有形民俗文化財「旧留萌佐賀家漁場」の整備なども盛り込むこと。子育てしたくなるまちづくりにして、温水プール「ふるも」の全面再開、全天候型で土・日・祝日も親子で遊べる施設の建設など、文字通り留萌の新たな創生を目指す「総合戦略」策定を考えるべきと思うがいかがか。



▲整備が望まれる「旧留萌佐賀家漁場」

答一 人口減少を食い止めるには働く場をつくらなければならぬという基本に立って「地方創生も市民会議」を中心に進める。提案された中には難しいと思うものもあるが、市民・関係者・議会の意見を聞いて考えたい。

問二 災害弱者対策について
災害対策基本法は、市町村長に「避難行動要支援者名簿」作成と関係団体への提供を義

施状況を伺いたい。

近年は十代の子どもの間にもデートDVの被害の話が聞か、人権意識向上のための教育について伺いたい。

答一 平成十四年度から社会教育事業として子どもへの暴力防止プログラム・CAP事業を導入した。十九年度からは学校教育事業として小学校全校で実施し、二十四年度からは中学校にも拡大した。

小学四年生と中学一年生を対象にしているが、年度によって学年を組み合わせることもある。昨年度は小学三年生と中学二年生、計二百五十人、教職員など七十二人がこのプログラムで学んだ。

このプログラムは、寸劇や話し合いなどのロールプレイを通して暴力防止の具体的な対処法を学び、身を守るための行動の選択肢を広げ、安心・自信・自由という三つの権利を子どもたちに伝えることで全ての子どもたちが本来持っている「生きる力」を引き出すワークショッププログラムである。分かりやすく効果がある学習なので、今後も取り組みを進めていく。

人権意識向上については多様性を認め合い、自分も他の人も大切にできる児童生徒を教育活動全般を通じて育成していく。



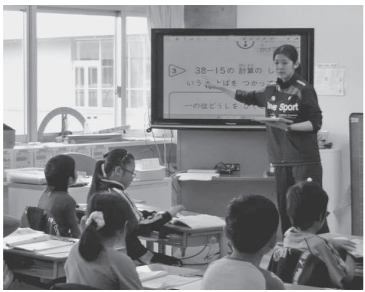
▲潮静小学校で開かれたCAP事業

問二 奨学金貸付事業の現状について

日本学生支援機構が行った調査から、雇用条件の悪化から奨学金の返済に苦慮している人が増えている実態が見てとれる。

留萌市においても奨学金貸付事業が行われているが、貸付の現状と返済滞納の場合の市の対応について伺いたい。

答二 留萌市の奨学金貸付事業は昭和三十四年に開始され、以来五十六年間で二百二十四人の学生に貸付けられてきた。現在、十八人が返済中で返済が遅れがちな方に対し、平成二十五年度に制定した滞納



▲デジタル教材を活用した授業

戸水 美保子 議員
(留萌公明党)

問一 子どもの人権教育プログラムについて

留萌市では子どもの人権教育プログラムとしてCAP事業を導入しているが、その実

こんなことが決まりました

第2回定例会 平成27年6月2日～10日

第2回定例会が9日間の会期で開催され、一般会計および特別会計補正予算、工事請負契約の締結などについて審議しました。

【報告】

- 留萌市土地開発公社の平成26年度決算に関する書類及び平成27年度事業計画に関する書類の提出についてほか4件 了

【議案】

- 平成27年度留萌市一般会計補正予算（第1号）（2,068万5,000円追加）
- 平成27年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（654万3,000円追加）
- 平成27年度留萌市港湾事業特別会計補正予算（第1号）（110万2,000円追加）
- 工事請負契約の締結について（東光小学校整備事業 校舍耐震補強工事）原案可決
- 留萌市監査委員の選任について（坂本守正議員選出）同 意

【意見書案】

- 平成27年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書
- 農林水産業の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書ほか2件 原案可決

編集後記

春に行われた留萌市議会議員選挙から3カ月が経ちました。今号から留萌市議会だより「議会ですこんにち」は、新人議員3人を含む4人の新しい議会広報作業班により編集を行います。

この広報誌は、昭和61年に第1号を発行して以来、先輩たちが幾度と無く議論を重ね、今日まで脈々と受け継がれてきました。私たちもこの歴史と伝統を受け継ぎつつ新たな挑戦に取り組んでいきます。

これからも市民の皆さんに一層親しみを持って読んでもらえるための工夫や努力を怠らず、「市民にわかりやすく・開かれた議会」の実現のために尽力していきます。

(笠)

議会あの日あの日とき 連載その1

今号から新たに、「議会あの日あの日とき」の連載が始まります。留萌市議会の過去からの移り変わりなどをご紹介します。第1回目は、留萌市議会議員定数についてです。

留萌町が留萌市になった昭和22年（市政施行）、初代市長に原田太八氏が就任。留萌市議会議長に就任された伊佐津和平氏を筆頭に法定定数30人の議員でスタートしました。

今期、議長に就任した野崎良夫氏は、昭和49年に議員となり、議員歴37年、歴代18人目の議長となりました。

30議席から現在の16議席に至るまでの変遷を知る現職議員として、歴史を重んじ新しさを学ぶ厳しい姿勢で議会活動に取り組んでいます。

議員定数は「留萌市議会議員定数条例」で定めており、昭和58年4月に28人、昭和62年4月に26人、平成7年4月に24人、平成11年4月に22人、平成15年4月に20人、そして平成19年4月に16人と変わり、現在に至っています。



▲昭和30年代の議会風景

整理事務処理要項に基づいて無理なく返済できるように相談して進めている。全員が誠実に返済している。従って現在の方法で事業を進めていく。

村山ゆかり 議員

(萌芽クラブ)

問 港北地区の小中学校について

平成二十三年七月に策定された留萌市小中学校適正配置計画によると港北小と北光中が二十九年度までにそれぞれ統廃合される予定。今年三月上旬に元町地区連合町内会と港北コミュニティセンター運営協議会から、廃校後の地域衰退に対する不安事項が述べられた要望書が提出された。この要望書への対応をお聞きしたい。

市小中学校適正配置計画を進めるために、保護者・地域住民との共通理解を深めるための協議懇談の場が必要。これまでの懇談実績と今後の進め方について伺いたい。

答

要望書を受け取った際、平成二十七年に適正配置計画を検証し、その後には校区地域と懇談することを説

明。統廃合に関しては、学校が地域にとって大きな存在で、住民の不安は十分認識しており、地域の理解がなければ強引に進めるものではないと話した。地域との懇談について、港北小で二十四年十二月、北光中で二十五年三月に配置計画の説明会を開き意見をいただいた。

今後の児童生徒数の推移、人口ビジョンなどを参考に配置計画を検証する。地域住民等とも協議を重ね、理解を得ながら、二十八年度に保護者や学校に説明する予定。



▲統廃合が予定される港北小学校

問 留萌港三泊地区における火力発電所立地について

平成二十六年留萌商工会議所事業計画の重点項目に「火力発電所立地への調査・研究」が盛り込まれ、留萌開発建設部が「留萌港における石炭火力発電所立地の可能性

を探るための検討調査」を行ったが、調査結果をお聞きしたい。

留萌港利活用を推奨する留萌市として、この調査結果に対する市長の見解を伺いたい。

答

留萌港に石炭火力発電所を建設する優位性として、三泊ふ頭背後の用地を有効活用でき、砂川発電所への陸上輸送コストが年間九億六千万円不要となる。さらに整備した場合の効果は、六十万kwの発電所および送電線建設で約千四百四十億円の新規需要による経済効果が見込まれ、新規雇用が発生。外部からの要因による地域内消費が見込まれる。今後の電力需要の動向、国の動きを注視し、慎重に精査していきたい。

土田 悦也 議員

(萌政会)

問 「コンパクト・シティ化」への共通認識の確認について

平成十四年策定の「留萌市中心市街地活性化基本計画」の中で初めて「コンパクトで分かりやすいまちづくり」と言う文言が使われて以来、幾

度となくこの「コンパクト・シティ」がそれぞれの計画の目標とされてきた。また、二十四年に策定された「第五次総合計画」の「後期戦略プログラム」後期五年間において「都市計画」では中心市街地の復活を目指し「土地利用の誘導や規制を検討していく」と明文化されたがどういった形で施策されたのか。市民・行政・市議会において確たる共通認識があったのか、第六次総合計画策定を前に市長の考えを伺いたい。

答 「コンパクト・シティ」ということについて全国的に議論されている部分もあって内閣調査室のデータによると約六割以上の人は、あまり賛成ではないという結果が出ている。換地などについては大変微妙な部分があり、市が積極的に街中に土地を買い求めていくということは厳しいものがある。老朽施設などを建て替える時点において取り組んでいきたい。

問 将来的想定人口について

都市計画等策定にあたって最も重要な基礎的数値が「想定人口」であり、我々庶民の

言うところの「カマドの大きさ」であり、家族が増えるようであれば部屋数も間取りも考え直さなければならず、子ども達が独立したら暖房費・除雪費が少なく済む家屋にしようと思うのが当たり前に「まちづくり、まちの経営」においても同じだと思う。また、その根幹となる基礎データを国立社会保障・人口問題研究所（社人研）のデータに依拠するのは何故か。地方の特質実情が反映されていないという声もある。留萌は留萌なりの推計・想定をもって策定に当たっていただきたいが考えを伺いたい。



▲留萌市街地（出典：国土交通省ホームページ）

答 市は社人研の人口推計より上回る人口ビジョンにする。このデータはあくまでも人口抑制策の取り組みが無い場合の数値である。

暮らし 「特別弔慰金の支給」について

▼戦没者等のご遺族で、公務扶助料や遺族年金などを受ける方がいない場合に、「第十回特別弔慰金」として額面 25 万円、5 年償還の記名国債が支給されます。請求期間は、平成 30 年 4 月 2 日までとなります。対象は、戦没者等の死亡当時のご遺族で、27 年 4 月 1 日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没遺族等援護法による遺族年金」などを受ける方（配偶者など）がいない場合に、下記の順番による先順位のご遺族 1 人に支給します。

- 対** 支給対象者
- ① 27 年 4 月 1 日までに弔慰金の受給権を取得した方
 - ② 戦没者等の子
 - ③ 戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
 - ④ 上記以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）

詳しくは、下記へお問い合わせください。

問 市・社会福祉課 ☎ 42-1807

ごみ 「8月の粗大ごみ収集日」について

▼収集の申し込みは収集日 2 日前の 15:00 までをお願いします。

●8月の粗大ごみ収集日

- 日 所**
- ・19 日(水) 大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町
 - ・20 日(木) 寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台
 - ・21 日(金) 見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町
 - ・26 日(水) 三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町
 - ・27 日(木) 住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町
 - ・28 日(金) 東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌

問 申 留萌南部衛生組合 ☎ 43-2555

暮らし 8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です

▼歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の北方四島（北方領土）の祖国復帰は、戦後 70 年を迎える現在もいまだに実現していません。市では、北方領土問題への理解と関心を高め、早期返還への願いを実現するため、署名コーナーを設置しますので、皆様のご協力をお願いします。

日 8月3日(月)～31日(月)(土・日曜を除く)
8:50～17:20

所 市役所 1 階市民ラウンジ

問 市・政策調整課 ☎ 42-1809

暮らし 熱中症に気をつけましょう

▼熱中症になると、体温調整がうまくできない状況になり、体の中に熱がこもって、さまざまな症状に襲われます。

年齢を問わず、また病気を持っているかどうかにかかわらず、誰でもがなりえるものです。そして、熱中症の何よりも怖いところは、進行が速く、短時間で重症化しやすいことです。

●熱中症の予防対策について

- ・こまめに水分補給！
室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、水分・塩分、経口補水液などを補給しましょう。
- ・暑さを避ける！
室内温度を気にするようにしましょう。外では、直射日光を避けて日陰を選びましょう。通気性の良い衣服を着用し、保冷材などで、体を冷やすようにしましょう。
- ※次のような症状がある時は、夏の間はまず熱中症を疑い、体を冷やし、すぐに病院を受診してください。
- ・めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感など

問 市・保健医療課 (はーとふる内) ☎ 49-6050



今月も知っておきたい情報が満載です！

くらしのお知らせ

凡例 → **日** 日程・日時 **所** 場所・会場 **対** 対象 **定** 定員 **費** 費用 **内** 内容 **申** 申込方法など

- 問** 問い合わせ
- ☎** 電話 **FAX** ファックス
- HP** ホームページ
- E-MAIL** メールアドレス

選挙 公職の候補者の選挙運動に関する収入・支出の報告

▼このたび、任期満了に伴う留萌市議会議員選挙が行われ、今後 4 年間の市民の代表となる 16 人が選ばれました。公職選挙法第 192 条第 1 項の規定により、選挙運動に関する収入・支出を報告します。

留萌市選挙管理委員会 委員長 尾田 一彦

●選挙の種類 平成 27 年 4 月 26 日執行 留萌市議会議員選挙 **●選挙運動費用の法定制限** 2,812,800 円

候補者名	収入の部 (円)			支出の部 (円)										
	寄附	その他の収入	合計	人件費	選挙事務所費	家賃費	通信費	交通費	印刷費	広告費	文具費	食糧費	雑費	合計
戸水美保子	209,006	—	209,006	—	—	4,074	3,963	—	187,883	153,344	—	2,860	23,202	375,326
笠原 昌史	198,000	700,000	898,000	246,000	41,040	—	—	—	177,335	248,600	216	71,093	16,850	801,134
村上 均	208,692	—	208,692	—	26,784	—	—	10,000	173,520	39,120	7,058	50,610	6,000	313,092
野呂 照幸	500,000	1,000,000	1,500,000	662,000	100,000	—	15,930	—	305,855	123,120	2,406	153,975	40,419	1,403,705
土田 悦也	26,000	94,064	120,064	12,000	14,000	—	—	—	221,399	50,000	—	—	—	297,399
鶴城 雪子	600,000	140,000	740,000	35,000	105,000	—	7,917	—	316,007	237,060	—	21,601	6,586	729,171
燕 昌克	504,198	—	504,198	141,250	—	—	—	—	224,995	50,000	432	204,750	60,106	681,533
野崎 良夫	1,100,000	—	1,100,000	400,000	98,909	—	10,698	—	302,615	209,320	18,940	105,000	61,280	1,206,762
川口 宏和	70,000	630,801	700,801	70,000	80,000	—	—	—	436,320	276,480	—	—	15,336	878,136
坂本 茂	365,652	99,730	465,382	98,000	14,000	—	7,000	—	328,535	101,730	1,182	39,524	52,746	642,717
対馬 真澄	—	655,088	655,088	30,000	56,407	—	11,949	—	412,301	163,080	10,299	92,407	46,279	822,722
坂本 守正	287,000	758,715	1,045,715	425,000	111,000	—	36,932	—	305,855	203,580	14,623	41,540	84,520	1,223,050
村山ゆかり	60,000	800,000	860,000	—	114,912	—	29,106	—	482,058	231,000	15,938	107,240	50,526	1,030,780
澤井 篤司	94,000	116,731	210,731	74,000	20,000	—	—	—	232,598	50,000	—	11,468	—	388,066
珍田 亮子	185,000	—	185,000	—	—	—	—	—	316,655	—	5,071	—	21,300	343,026
小野 敏雄	—	763,306	763,306	—	40,289	—	—	—	320,975	318,600	—	83,442	—	763,306
米倉 靖夫	594,000	300,000	894,000	490,000	104,000	—	—	—	176,958	59,104	9,302	3,629	10,065	853,058

※届出順

問 市・選挙管理委員会 ☎ 42-1908

暮らし し尿収集業務について

▼し尿収集は、8月14日(金)から16日(日)まで休みです。なお、8月17日(月)からは、平常通りとなります。

収集の申し込みは、下記の委託事業者へ希望日の 3 日前までにご連絡ください。

- 留萌市し尿収集委託事業者
(有)留萌清掃公社 (電話: 42-1602)
(有)衛生公社 (電話: 42-1727)

問 市・環境保全課 ☎ 42-1806

暮らし ルールを守ってお墓参りしましょう

▼お墓参りの際は、公共ルールとマナーを守りましょう。

毎年 8 月 13 日から 15 日までの期間は、市営墓地駐車場が大変混み合います。

路上駐車は、交通障害やお墓参りをされる方の迷惑となりますので、絶対にやめましょう。

※お墓参り後の供物などは、必ずお持ち帰りください。

問 市・環境保全課 ☎ 42-1806

ビーチスポーツフェスティバル 2015 留萌大会
8月16日(日) 10:30～ 会場: ゴールデンビーチるもい
詳しくは、<http://beachsportsfestival.com/rumoi/> へ

懐かしの留萌鑑賞会
8月3日(月) 各回 18:30～ (入場無料)
9月7日(月) 会場: お勝手屋 萌
10月5日(月) (留萌市栄町3丁目)

詳細は WEB で!
<http://rumoi-rasisa.jp>
お問い合わせ 留萌観光協会 ☎ 43-6817 (海のふるさと館内)

海のふるさと館 夏休み工作教室
8月4日(火) 9:45～ 手作りマリンアートと人形劇
13:00～ 手作りマリンアート
8月9日(日) 9:45～ 手作りマリンアート
11:30～ フラダンス体験教室
参加者希望者(手作りマリンアートは有料)は海のふるさと館まで

海のふるさと館 ラウンジコンサート(入場無料)
フレッシュ LIVE!
8月15日(土) 14:00～ 共催: 特定非営利活動法人留萌観光協会
オロロンラインミュージックサポートクラブ

MOE welfare service

一人ひとりの幸せを見つめる介護です。
心の声に寄り添い、ご自身の意志を反映した「心豊かな生活」の実現に取り組んでいます。

全道 22 介護施設の MOE ネットワーク
<http://www.moe-fukushi.com>

株式会社 萌福祉サービス 〒077-0042 北海道留萌市開運町1丁目2番1号 TEL 0164-49-2258 (代表) FAX 0164-49-2278

職員随時募集中! (詳しくはお問い合わせ下さい)

税・年金・保険 **後期高齢者「医療費通知」の発行について**

▼被保険者の方に健康や医療に対する理解を深めていただくため、医療費を半年ごとにまとめ、ご希望の方に医療費通知を送付しています。次回は、9月（平成27年1月～6月の医療費を対象）に発行します。

新たに発行をご希望の方は、下記へご連絡ください。なお、この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

問 北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601

その他 **「留萌市職員採用試験」のご案内**

▼市では、平成28年度に採用する職員の採用試験を実施します。

●募集区分（年齢要件※平成28年4月1日現在）

- ①初級事務職（30歳以下の方）
- ②上級事務職（34歳以下の方）

※4年制大学卒業および卒業見込みの方は、初級事務職対象外となります。

③上級土木職（34歳以下の方） 若干名

④初級消防職（24歳以下の方） 1人

※初級消防職には、身長などの要件もあります。

募集要件の詳細は、下記へお問い合わせいただくか、市ホームページ（http://www.e-rumoi.jp/）をご覧ください。

☎ 第1次試験 9月26日(土)
（総合検査SPI3（基礎能力、性格）・エントリーシート・健康診断（初級消防職のみ））

第2次試験 10月下旬

第3次試験 11月中旬（初級消防職を除く）

☎ 8月21日(金)まで（当日消印有効）

※実施要領および申込用紙は、下記で配布しています。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

問 市・総務課 ☎ 42-1802

税・年金・保険 **国民健康保険・後期高齢者医療「特定健診（個別健診）」のお知らせ**

▼平成28年3月まで、下記の病院で特定健診を受診することができます。かかりつけの病院などで、年に1度の特定健診を受診しましょう。

医療機関によっては、診療と同時に実施したり、定期検査を活用して特定健診を受診できる場合がありますので、主治医にご相談ください。

病院名	住所	電話番号
荻野病院	大町3丁目	42-1406
川上内科医院	錦町4丁目	43-6451
たけうち内科循環器内科医院	高砂町3丁目	42-8820
藤田クリニック	宮園町1丁目	42-1660
留萌記念病院	開運町1丁目	42-0271
留萌セントラルクリニック	栄町1丁目	43-9500
わたべ整形外科医院	栄町3丁目	42-5011
市立病院	東雲町2丁目	49-1011

※事前に健診日時を確認または予約してください。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

税・年金・保険 **国民健康保険加入者を対象とした「人間ドック」を実施します**

▼特定健診の検査項目に加え、心電図、胃がん（バリウム）、肺がん、大腸がん（採便）検診やより詳細な血液検査が含まれています。特に30歳代の方は、特定健診を受診することができませんので、健康管理のためにぜひご利用ください。

☎ 10月予定

☎ 市内医療機関（問診票郵送の際にお知らせ）

☎ 今年度に30～74歳になる国民健康保険加入者の方

☎ 20人（申込多数の場合は抽選）

☎ 5,000円

☎ 8月17日(月)から27日(木)までに下記へお申し込みください。（土・日曜を除く）

※特定健診を受診された方は、検査項目が重複していますので、ご遠慮ください。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

保 健 **平成27年度「結核健診」の実施について**

▼毎年のように結核感染が確認されています。今年から肺がんも一緒に検診しますので、今年胸の写真を撮ってない方は受診しましょう。

☎ 8月26日(水)～28日(金)

☎ 市内各所を検診バスで巡回します。

詳細は、8月上旬の町内回覧でお知らせします。

☎ 65歳以上の市民

☎ 無料（事前申し込みは不要）

問 市・保健医療課（はーとふる内）☎ 49-6050

子育て **「児童扶養手当」現況届の提出について**

▼父子または母子家庭などで、児童扶養手当を受給している方に、毎年8月1日現在において、引き続き手当を受給する要件があるかどうかを確認する「現況届」の提出をお願いします。

☎ 8月3日(月)～31日(月)(土・日曜を除く)

8:50～17:20

対象の方には書類を郵送します。期間内に現況届の提出が無い場合、8月分以降の手当が受給できないこととなりますので、忘れずに市・教育委員会子育て支援課へ提出してください。

問 市・教育委員会子育て支援課 ☎ 42-1808

学 ぶ **「風土工房こさえーる料理講習会」のご案内**

▼留萌産トマトをふんだんに使った「トマトジュース」の料理講習会を開催します。

☎ 8月30日(日) 9:00～

☎ 15人

☎ 2,000円

☎ 8月18日(火)から27日(木)までに下記へお申し込みください。（日曜を除く）

※当日はエプロン、キャップ（三角巾）をご持参ください。

問 風土工房こさえーる ☎ 43-4556

保 健 **がん検診クーポン券事業について**

▲市では、がんの早期発見を目的として、特定の年齢に達した方を対象にがん検診が無料で受診できる「クーポン券」を配布する、がん検診推進事業を行っています。

☎ クーポン券配布対象者

●既にクーポン券を郵送配布している対象者は次のとおり

①子宮頸がん検診の対象となる方
平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれまでの女性

②乳がん検診の対象となる方
昭和49年4月2日から昭和50年4月1日生まれまでの女性

③大腸がん検診の対象となる方
昭和29年、34年、39年、44年、49年の4月2日から翌年4月1日生まれまでの方

●申出によりクーポン券を配布する対象者は次のとおり

※過去に市区町村で実施する子宮頸がん・乳がん検診を受けたことがない方が対象となります。なお、職場などで受診できる方は、そちらを優先して受診してください。

※該当する方は、下記へお申し出ください。

①子宮頸がん検診の対象者となる方
昭和49年、54年、59年、平成元年の4月2日から翌年4月1日生まれまでの女性

②乳がん検診の対象者となる方
昭和29年、34年、39年、44年の4月2日から翌年4月1日生まれまでの女性

●クーポンの有効期限

平成28年3月31日(木)まで

※有効期限内に受診されない場合は、無効になります。

問 市・保健医療課（はーとふる内）☎ 49-6050

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です

NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL
にしきどう 花園市民斎場

一般社団法人 日本葬礼文化研究協会
JECIA
★★★★★ 認定

安心の24時間 電話対応
留萌市花園町2丁目3-23
☎ 0120-43-9000
※携帯・自動車電話・PHSからもご利用いただけます。

仏壇仏具専門店
NISHIKIDO
花 結
はなむすび

留萌市開運町1丁目4番9号 (AKさし様向) TEL (0164) 42-8111
■ 営業時間 AM 10:00～PM 6:30 ■ 定休日 毎週火曜日

●安心して仏壇をお選びいただくために
正しい品質表示と原産国表示をするこのマークのある 確かな仏壇店でお求めください
※原産国や品質表示を適正に表示をすることなく販売をする仏壇店が増えていますので、ご注意ください

家事のお手伝いからお年寄りの介護まで
皆さんの生活をサポートします

家政婦さんをご紹介します

家政婦さんをご紹介しますために、家政婦さんとして働いてみたい方の登録を受け付けています。

江戸薬局グループ ハウスキーパーバンク
☎42-0697 (江戸薬局内)

痛み出血はれに
飲んで治す痔のくすり 生薬製剤 レニミン®

お問い合わせは 江戸薬局 留萌市錦町3丁目 ☎42-0697

平成27年度「臨時福祉給付金」について

税制抜本改革法に基づき、所得の低い方に対し、消費税率引き上げ（5%から8%）による影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として「臨時福祉給付金」を支給します。

この給付金を受け取るためには、**申請が必要**ですので、対象となる方は期間内に申請してください。

●支給対象者

・平成27年度分の住民税が課税されていない方

※課税されている方の扶養になっている場合や生活保護受給者である場合などは除きます。

●住民税が課税されない所得水準の目安（非課税限度額）※夫もしくは妻いずれか一人の収入の場合

【給与収入の方】

区分	非課税限度額目安(給与収入ベース)
単身	93万円以下
夫婦	137万8000円以下
夫婦と子1人	168万4000円以下
夫婦と子2人	210万円以下

【年金収入の方】

区分	非課税限度額目安(年金収入ベース)	
単身	65歳以上	148万円以下
	65歳未満	98万円以下
夫婦	65歳以上	192万8000円以下
	65歳未満	147万円以下

●支給額 1人につき6,000円

●申請期間 平成27年9月1日(火)から12月1日(火)まで

●申請方法

- ・申請書などについては、給付対象者となる可能性がある方へ平成27年8月下旬に送付します。
- ・給付対象の条件などをご確認いただき給付対象となる場合は、お手元に届いた申請書に、本人であると確認できる書類（運転免許証や保険証、住民基本台帳カード、身体障がい者手帳などの写し）と振込指定口座が確認できる書類（金融機関名や口座番号、口座名義人がわかる通帳やキャッシュカードの写し）を添え、返信用封筒でご返送ください。なお、来庁による申請は市役所1階に設置する特設窓口で受付します。

※住民税について未申告の方は、対象者（非課税者）かどうか判断できない場合、申告をお願いします。

●受取方法

支給対象者には、市で審査を行った上で、指定された口座に給付金を振り込みます。なお、支給開始は10月以降を予定しています。

問 市・社会福祉課 ☎ 42-1807

オロンひまわり基金法律事務所

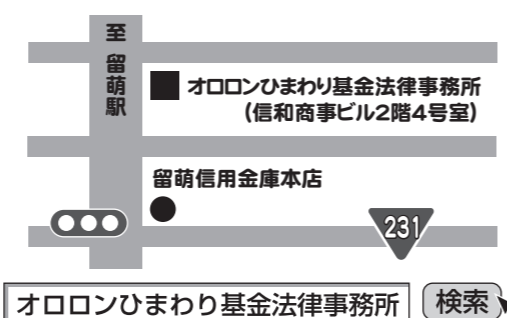
弁護士 成田 騎信

離婚 相続 交通事故 借金問題 の 初回相談無料

●業務時間 9:00～17:00 ●休業日 土・日・祝日

留萌市花園町2丁目2番13号 信和商事ビル2階4号室

TEL. 0164-56-4312



留萌市以外からのお知らせ 留萌開発建設部の留萌市内工事紹介「留萌トンネル（仮称）」について

▼留萌トンネル（仮称）は、高規格幹線道路深川・留萌自動車道の幌糠留萌道路で現在、大和田地区において建設を進めている延長830mのトンネルです。

平成26年1月からトンネルを掘り始め、1ヶ月当たり約70m掘り進め、27年1月に無事貫通しました。

現在は、トンネル全体をコンクリートで覆う工事を行っています。

今後は、舗装工事、照明、緊急時用の設備などを整え、31年度に開通する予定です。



▲留萌トンネル（仮称）掘削状況

問 留萌開発建設部技術管理課 ☎ 42-2312

留萌市以外からのお知らせ 「保管証券類」返還のお知らせ

▼税関では戦後、海外から引き揚げて来た方々からお預かりした保管証券類の返還を行っています。

保管証券類の返還については、本人だけではなくご家族の方も請求することができます。詳しくは、下記へお問い合わせください。

●保管証券類の区分

- ①戦争後、海外から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券。
- ②帰国前に樺太、満州にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券のうち日本に返還されたもの。

※保管証券類とは、日本銀行券（新・旧）、旧日本軍軍票、預貯金証書、国債証書などをいいます。

問 札幌税関支署留萌出張所 ☎ 42-0467

留萌市以外からのお知らせ 「登記事項証明書」オンライン請求について

▼不動産や会社の登記事項証明書は、インターネットを利用したオンライン請求をすることもできます。

オンライン請求は、窓口や郵送での請求よりも手数料が格安で利用できたり、利用時間が長いなどの利便性があります。

詳しくは、登記・供託ねっと (<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp>) をご覧いただくか、下記へお問い合わせください。

問 旭川地方法務局留萌支局 ☎ 42-0492

留萌市以外からのお知らせ 「ITシステム科受講生募集」のご案内

▼ハローワーク留萌では、ITシステム科の受講生を募集しています。ITシステム科では、パソコンの基本操作や表計算などについての知識と技能を習得し、再就職を目指します。

☎ 募集期間 8月5日(水)～9月4日(金)

訓練期間 10月7日(水)～翌年3月4日(金)

所 留萌地域人材開発センター（パスポ留萌）

定 15人

費 受講料は無料

※テキスト代、各種検定受験料は別途

問 ハローワーク留萌 ☎ 42-0388

留萌市以外からのお知らせ 「放送大学10月入学生募集」について

▼放送大学では、平成27年10月の入学生を募集しています。

心理学・福祉・歴史など、約300科目の中から、関心のある科目を学べます。詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、放送大学ホームページ (<http://www.ouj.ac.jp>) をご覧ください。

☎ 出願期間 1回目：6月15日(月)～8月31日(月)

2回目：9月1日(火)～9月20日(日)

費 1科目11,000円（半年間、教材費含む）

問 放送大学北海道学習センター ☎ 011-736-6318

【乳幼児医療費助成受給者の皆様へ】 問 市・市民課 ☎ 42-1805 平成27年8月診療分から留萌市の乳幼児医療費の助成方法が変わります！

受給者証の使用範囲が、「初山別以南の留萌管内の医療機関」から「北海道内の医療機関」に変わります。北海道内いずれの医療機関でも、窓口で受給者証を提示いただくと、助成後の金額（初診時一部負担金または1割負担）の支払いとなります。

※受給者証を忘れたり、一部取り扱いができない健康保険の場合などは従来どおりの手続きとなり、一部負担金をお支払いいただいたあと、市役所（1階2番窓口保険給付係）に医療費助成の申請手続きが必要となります。（郵送可）

はーとふる 健康コラム

「快笑」でストレス解消!

ことわざの「笑う門には福来る」など古くから笑うことは、健康に良いと言われてきました。近年では医学的にも、笑いの健康効果が分かっています。

笑いには、免疫力の増加やリラックスによる副交感神経の活性化のほか、脳の血流が増えることで、脳内のやる気や癒やしなどのホルモン分泌量が増加する効果などがあります。

皆さんも以下のことを日常に取り入れて、ストレス解消を心掛けましょう。

- 「S」スマイル(笑うマネだけでも良い)
- 「T」トーク(おしゃべり)、トラベル(旅行)
- 「R」レクリエーション(休養・気晴らし)
- 「E」イート(楽しい食事)
- 「S」スポーツ、シング(歌う・カラオケ)
- 「S」シングル(孤立にならない)

保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

●乳幼児健診		対象児には事前に文書でお知らせします
4日(火)	3歳児(24年7月生)	【受付】 13:00 ~13:30
5日(水)	1歳6カ月児(26年1月生)	
25日(火)	4カ月児(27年4月生)	
26日(水)	9カ月児(26年10月生)	

●フツ化物塗布 予約制で料金は1回500円です 対象は1歳6カ月以上の子供です(1歳6カ月に関わらず、上の歯が4本以上生えていて希望する場合はご相談ください)		
6日(水)	10:00~11:00	13:00~15:30

●ピンピンからだ広場 10日(月)・14日(金)は休みです 高齢者対象の筋力アップ体操 ~時間内出入り自由~		
毎週月曜日	10:00~12:00	13:30~15:30
毎週金曜日		

●母子健康・栄養相談(乳幼児) 乳幼児の発育・発達などについてご相談ください		
6日(水)	9:30~11:30	13:00~15:00

●成人健康・栄養相談 病気の予防など日常生活・食生活についてご相談ください		
7日(木)	10:00~15:00	

●一般健康・栄養相談(乳幼児~成人) 年齢を問わず健康相談を行います		
27日(水)	10:00~11:30	千鳥児童センター

※保健福祉センターはーとふるでは随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

るもい健康の駅 休館日 月曜日・祝日 【開館時間】9:00~17:00/9:00~20:30(水・木) ※20:00以降は入館できません ☎43-8121

8月のイベント	1日(土) 13:00~14:30	救急蘇生法とAED体験講習会
	7日(金) 15:00~16:00	子ども実験室「夏休みは星を観察してみよう」 講師：北海道大学大学院地球環境科学研究院 博士研究員 佐藤 祐介 氏
	8日(土) 9:30~11:30	基礎老年医学講座③「循環器疾患(心不全、BLS)」 講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏
	22日(土) 9:30~11:30	基礎老年医学講座④「呼吸器疾患(肺炎、COPD)」 講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏
	22日(土) 13:00~14:00	マンスリー健康講話「運動の習慣化、日常生活への取り入れ方について」 講師：専門学校北海道体育大学校道体AC代表兼選手・政スポーツアカデミー代表 横谷 政一 氏
25日(火) 13:00~14:30	認知症サポーター養成講座 ※各イベントの申し込み方法など詳しくは、るもい健康の駅まで	

8月9日の 日曜当番医院 **整形外科稲垣医院** 幸町3丁目 ☎43-3311 9:00~17:00
 ※上記以外の日曜日・祝日および夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。
 ※市立病院は二次医療病院として、全ての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

ご存知ですか? 「国民年金の任意加入制度」 ☎ 42-1805
 ☎ 43-7211 留萌年金事務所

▼老齢基礎年金(65歳から受給できる年金)は、保険料を20歳から60歳になるまでの40年間納めなければ、満額の年金を受給することができません。
 国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳までの間に国民年金に任意加入し、保険料を納めることで満額に近づけることができます。

老齢基礎年金を受給するためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間などが、原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。(昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。)
 また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。

からだすこやか(こころ)イキイキ 健康ひろば

■ あなたの“健康寿命”を延ばす介護予防 ■

健康上の問題がない状態で、日常生活を普通に送れる期間を“健康寿命”と言います。現在の日本の平均寿命から健康寿命を引くと、男性で約9年、女性で約12年となり、この期間は介護など人の助けを受けて生活する可能性が高くなります。

高齢者が要介護状態に陥る代表的な要因には、脳卒中、認知症、加齢による衰弱、運動器の疾患などがあります。つまり、そのような要因を持たないように気を付けて生活することが、最大の介護予防になります。

●注目が集まるデュアルタスク(二重課題)トレーニング
 現在、認知症予防に効果的な取り組みとして、脳と体を同時に使う(2つの課題を同時に行う)トレーニングが注目されています。身近な例で言うと、「会話しながら料理をする」や「歌を歌いながら散歩をする」「庭いじりをしながらしりとりをしてみる」というようなことです。

脳の記憶をつかさどる「海馬」を刺激しながら、実行機能を持つ「前頭葉」を鍛えることで、個別の訓練を行うよりも、大きな効果が得られることが分かっています。

●脳いきいき教室のご案内
 頭と体を同時に鍛えるトレーニングに取り組み、認知症や運動器の疾患を予防しましょう。市とNPO法人留萌体育協会が指導を行います。

- 【日所】9月2日(水) 港東コミュニティセンター
 9月3日(木) 港西コミュニティセンター
 9月4日(金) るもい健康の駅
 9月7日(月) 港北コミュニティセンター
 いずれも 10:00~12:00

【対】 おおむね65歳以上の市民

【定】 各会場20人

【費】 無料

※参加希望の方は、市・地域包括支援センターへ事前にお申し込みください。



▲脳いきいき教室の様子

【問】 市・地域包括支援センター(はーとふる内) ☎ 49-6060

8月 図書館からのお知らせ ☎ 42-2300

【おはなし玉手箱】乳幼児向けおはなし会 11:00~
 ・7日(金)「おばけ」 ・22日(土)「むし」

【映画会】・1日(土)10:30~「学校の怪談1」(アニメ・50分)
 ・2日(日)10:30~「学校の怪談2」(アニメ・103分)
 ・4日(火)10:30~「学校の怪談3」(アニメ・50分)
 ・4日(火)13:30~「トムとジェリー」(アニメ・62分)

8月の休み 毎週月曜日・28日(金)館内整理
 【図書館まつり】・30日(日) 10:00~14:00

●イベント内容
 ・古本市(約1500冊)
 ・おはなし会
 ・かき氷、綿あめの無料提供など

留萌市市民憲章

わたしたちは美しい日本海と留萌川にそよ山々の緑にかこまれた留萌の市民です。港を中心に栄える産業都市、豊かで健康な文化都市がわたしたちのねがいです。このねがいを実現するため市民憲章をさだめます。

- 1 海の資源や山の緑を大切に美しい市にしよう。
- 1 人に迷惑をかけず公共の物を大切に清潔な市にしよう。
- 1 きまりを守り、みんなでたすけ合う秩序ある市にしよう。
- 1 働くことによるこびをもって、仕事に精を出し豊かな市にしよう。
- 1 丈夫なからだとかかるい心をもち、平和な市にしよう。



▲市の木「アカシア」



▲市の花「ツツジ」

市長とフリースペース
してみませんか？

毎月1回、市民の皆さんと市長との対話の機会を設けています。参加人数、話題、形式は問いません。また、事前の受付もありません。時間内であれば、いつでもお越しください。

日 8月18日(火) 9:00~17:00
所 市役所 市長室
問 市・政策調整課 ☎42-1809

市長とホットライン(FAX) 0120-223-846
市民の声メール koucyou@e-rumoi.jp

お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」、市の職員が直接出向いてわかりやすくご説明します。
お申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

困ったときは
相談しましょう

- 市民相談 市民課 ☎56-5003
- 健康・栄養相談 保健福祉センターはーとふる ☎49-6050
- 教育相談電話 学校教育に関すること 教育委員会学校教育課 ☎42-3006
- 児童福祉に関すること 教育委員会子育て支援課 家庭児童相談室 ☎42-1808
- 社会教育に関すること 教育委員会生涯学習課 ☎42-0435
- 高齢者に関する相談 地域包括支援センター ☎49-6060
- 防災相談 総務課 ☎56-5005

広報のものは再生紙を使用しています



市役所あての郵便物は下記郵便番号とあて名(留萌市役所・担当課)で届きます。
〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地



ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>
e-メール kikaku@e-rumoi.jp

人口と世帯数

平成27年6月末現在

・総人口	22,669人	(-12人)
・男	10,795人	(-14人)
・女	11,874人	(+2人)
・世帯数	11,910世帯	(+14世帯)

※()内は前月比

人口動態

平成27年6月末現在

・出生	14人	・転入	148人
・死亡	20人	・転出	154人

納税について

- 今月納期の市税
 - ・市道民税 2期
 - ・国民健康保険税 2期
 納期限 8月31日(月)
- 夜間納税相談窓口 8月27日(木) 20:00まで
- 休日納税相談窓口 8月23日(日) 9:00~17:00

FM 76.9MHz エフエムもえる

留萌市情報プラザ

朝 8:05~8:10
夕 5:05~5:10

災害時は76.9MHz 留萌市とエフエムもえるは災害協定を結んでいます

主な電話番号

- 下記以外のお問い合わせ 総務課 ☎42-1801
- 市の財政、地籍調査など 財務課 ☎42-1813
- 道市民税など 税務課 市民税係 ☎56-5004
- 固定資産税など その他の係 ☎42-1804
- 広報、町内会、市民活動など 政策調整課 ☎42-1809
- 農業、漁業、水産加工業など 農林水産課 ☎42-1837
- 商工業、観光、港湾など 経済港湾課 ☎42-1840
- 生活保護、障がい者福祉など 社会福祉課 ☎42-1807
- 戸籍、各種証明、国保・後期、医療費助成など 市民課 ☎42-1805
- 道路、公園など 都市整備課 ☎42-2010
- 市営住宅、建築確認申請など 建築住宅課 ☎42-2025
- 上下水道の料金・トラブルなど 上下水道課
 - 上水道係 ☎42-5151
 - 下水道係 ☎42-2049
- 公衆衛生、市営墓地など 環境保全課 ☎42-1806
- 市内の小中学校など 学校教育課 ☎42-3006
- 児童手当、保育園など 子育て支援課 ☎42-1808
- 社会教育、スポーツなど 生涯学習課 ☎42-0435
- 健康づくり、介護保険など 保健医療課 ☎49-6050 介護支援課 ☎49-6070
- るもい健康の駅など コホートピア推進室 ☎56-1535
- 広域ごみ処理、粗大ごみなど 留萌南部衛生組合 ☎43-2555

明るく笑顔のキャッチボール

留萌おもいやり・おもてなし物語

シリーズ 7



▲参加者が親睦を深めた昨年のふれあいスポーツ大会

社会福祉法人留萌市社会福祉協議会主催のふれあいスポーツ大会は、障がい者の健康増進や参加者同士の親睦、市民との交流などを目的に開催されているスポーツイベントです。大会では、留萌身体障害者福祉協会をはじめ、市内の障がい者就労支援団体などの利用者や職員、利用者の家族らが、借利物競争や玉入れなどの競技に取り組みます。昨年は、約100人が競技に参加し、さわやかな汗を流しながら、交流の輪を広げました。

ふれあいスポーツ大会実行委員会は、「この大会は、一緒に

競技をしたり、昼食を食べながら会話を楽しくするなど参加者が親睦を深める良い契機になっています。この大会を毎年、楽しみにしている参加者もたくさんいます」と話しています。

大会の模様について「フライングディスク投げや車のほかにも、運が要となる競技なども行っています。参加者の皆さんは、順位よりも楽しむことが一番と、いった様子で、大会中は笑顔が絶えることはありません。さらに「障がいがあるなしを問わず、個性を尊重しながら触れ合うことが一番

の『おもいやり』だと思えます。変な特別扱いをしないことも大切ですね」と思いを語ってくれました。

「今年は8月1日に開かれ、34回大会となります。参加団体や関係団体、市民ボランティア団体の皆さんの協力のお陰と感謝いたします。これからもたくさん皆さんの協力や理解を得ながら、気軽に参加できる大会として続けていきたいですね」と話してくれました。

ふれあいスポーツ大会の詳細については、下記までお問い合わせください。

個性を尊重しながら触れ合い
スポーツでさわやかに交流

ふれあいスポーツ大会実行委員会



ふれあいスポーツ大会実行委員会 小関 明 さん

社会福祉法人 留萌市社会福祉協議会

☎ 42-5530

FLET'S 光 / ライト × ☆ひかり電話で
(インターネット接続サービス) (電話サービス)

NTT
東日本

オフィスの通話コスト削減を図りませんか？

フレッツ光 ライト+ひかり電話なら

通話コスト削減* 業務効率化

◎ひかり電話のご利用には、別途、初期費用・通話料がかかります。また、フレッツ光の契約が必要です(契約料、工事費、月額利用料がかかります)。
なお、一部対象外の回線があります。詳しくはお問い合わせください。*)通話時間が短い場合や割引サービスの加入状況などによっては通話料がお得にならない場合があります。

お問い合わせ
お申し込みは

NTT東日本-北海道 北海道北支店 ブロードバンド営業担当
(NTT東日本 販売受託会社 株式会社シグマスタッフ)

TEL 0800-800-0302

営業時間

午前9:00~午後6:00 土日・祝日可(年末年始を除きます)

K15-00511[1507-1509]

三省堂書店を応援し隊 インフォメーション

「三省堂書店を応援し隊」は、本の魅力や楽しさをひとりでも多くの方にお伝えし、地域とのつながりを大切にして、さまざまな活動に取り組んでいます。

今月の
主な活動
ご紹介

おとなのためのおはなし会

- 日時 8月11日(火) 18:30~
- 場所 留萌ブックセンター



こどもたちによるこどもたちへのおはなし会

- 日時 8月23日(日) 14:00~
- 場所 留萌ブックセンター

市内の小学生が絵本や詩を読んでもくれる「こどもたちによるこどもたちへのおはなし会」にぜひご参加ください！

第12回の読み手は、東光小学校5年生の青木聖菜さんです。

※小学生の読み手を募集しています。下記までご連絡ください。

■お問い合わせは 三省堂書店を応援し隊 事務所(留萌ブックセンター) ☎43-2255